



東京都立多摩桜の丘学園学校だより

さくらちゃんNews



令和5年4月6日発行 第1号
多摩市聖ヶ丘1-17-1
電話 042-374-8111
発行者 校長 丹野 哲也

このたび、本校の校長として着任いたしました丹野哲也（たんのてつや）と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。皆さんのことをいつも温かく見守ってくれました伴光明校長先生は、東京都立あきるの学園の校長先生として、転任されました。伴校長先生は、皆さんのことをいつまでも応援してくださっています。



さて、

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

在校生のみなさん、進級おめでとうございます。

新入生のみなさんは、新しい友達や先生との出会いを楽しみにしてください。

そして、上級生のみなさんは、新入生が困っていたら、優しく声をかけてあげてください。

新しい年度が始まりました。新たな気持ちで、新学年をスタートさせましょう！

保護者の皆様、地域・関係機関の皆様、私は、当時の東京都立養護学校の教諭・主幹教諭として肢体不自由や知的障害のある子供たちの指導経験を経て、東京都教育庁や文部科学省での教育行政に関わらせていただいた後、東京都立久我山青光学園（視覚障害教育・知的障害教育）の校長を経て、本校に着任いたしました。

本校校長として、これまでの複数の障害種に対応した指導や学校経営経験を活かして、前任の伴光明校長の経営基盤をしっかりと引継ぎ、本校の教育理念である「共生と貢献」を実現する学校を目指してまいります。本校の両教育部門の専門性を発揮することにより、子供達一人一人の資質・能力を最大限に伸ばせるよう、誠心誠意、学校経営に取り組んでまいります。本校が、地域に貢献し、保護者の方々・都民の皆様から安心・信頼される学校として、そして子供たちを「守り」「育て」「伸ばす」多摩桜の丘学園として、これからも歩んでまいります。どうか変わらぬ御支援を賜りますようお願いいたします。

○南多摩地区特別支援学校（仮称）開設準備室が設置されました

令和6年4月に「南多摩地区特別支援学校（仮称）（知的障害教育を行う高等部校、通学区域を定めない職能開発科と通学区域を定める普通科を設置）」が開校します。この開設準備のための本校内に「開設準備室」が設置（正面玄関をお入りいただいた右手の部屋となります）されました。開設準備担当校長濱辺清校長先生、副校長中林洋先生の他2名の教職員が勤務するほか、本校の経営企画室職員らは一年間、両校を兼務して開設準備業務に当たります。開設に向けて、本校と連携を密にして歩んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

○新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症については、5月8日に法律上の位置づけの見直しが行われる予定となっています。本校では、医療的ケアが必要な児童・生徒や基礎疾患を有する児童・生徒が在籍していることもあるため、児童・生徒及び教職員は5月8日までマスク着用を継続し、5月8日以降はマスクの着用を求めないように準備を進めています。御理解・御協力の程よろしくお願い申し上げます。詳細については、別途お知らせをいたします。